

五洋工業株式会社 情報セキュリティ基本方針

1. 目的

当社は、事業活動における情報資産の重要性を認識し、情報セキュリティの確保を最優先課題と位置付けます。お客様、取引先様、従業員の信頼を維持し、企業の競争力を高めるために、情報セキュリティを管理・維持するための基本方針（以下、本方針）を定めます。

2. 適用範囲

本方針は、当社の全ての情報資産（電子データ、文書、システム、施設内の情報など）に適用され、全従業員、役員、外部委託先およびその他関連する全ての者が遵守すべきものとします。

3. 情報セキュリティの重要性

情報は当社にとって不可欠な資産であり、その保護が業務の継続性や信頼性を支える基盤です。情報漏洩、改ざん、不正アクセスなどの脅威から当社の情報資産を守り、企業活動におけるリスクを最小限に抑えることを目指します。

4. 経営陣の責任とコミットメント

当社の経営陣は、情報セキュリティを事業活動において重要な要素として認識し、全社的な取り組みとして積極的に推進します。また、経営陣はリソースの確保、ポリシーの策定・実行を行い、情報セキュリティの維持と改善に取り組みます。

5. 情報セキュリティ対策の推進体制

当社は情報セキュリティの確保を目的とし、情報セキュリティ責任者および情報セキュリティ担当者を設置し、適切な対策を推進します。

6. 情報セキュリティの目標と実施内容

当社は、以下の目標を掲げ、実行します。

- ・機密性の保持 : お客様および社内の機密情報が第三者に漏洩しないように管理します。
- ・整合性の確保 : 情報が正確であり、不正に改ざんされることがないようにします。
- ・可用性の確保 : 必要な情報が適切なタイミングで利用できるよう、システムの運用を維持します。
- ・法令・規制の遵守 : 情報セキュリティに関連する法令、規制および契約義務を遵守します。

7. 情報セキュリティ対策の推進

当社は、情報セキュリティ対策を継続的に見直し、必要に応じて最新の技術や手法を取り入れていきます。具体的には、アクセス制御、情報の暗号化、バックアップの実施、定期的な社員教育などを行います。

8. インシデント対応

万が一、情報セキュリティインシデントが発生した場合には、迅速に対応し、適切な調査と是正措置を講じます。また、インシデントの再発防止に向けた対策を講じ、社員全員に適切な情報を提供します。

9. 継続的改善

当社は、情報セキュリティ管理体制の有効性を定期的に評価し、必要に応じて改善を図ります。具体的には、定期的な監査やレビューを実施します。情報セキュリティの強化に向けた取り組みは、経営陣と従業員が一丸となって実行し、全社的に推進していきます。

10. 教育と意識向上

当社は、全従業員に対し定期的な情報セキュリティ教育を実施し、セキュリティ意識を高めます。社員が適切な行動を取ることで、情報セキュリティの強化を図ります。

11. 改訂と通知

本方針は、事業環境や技術の変化に伴い、定期的な見直し、改訂を行います。改訂した場合は、速やかに全従業員へメールや社内掲示板での通知、会議での共有など実施します。

制 定 日： 2025 年 1 月 1 日

最終改訂日：

責 任 者：代表取締役 酒村 幸男